

「全道」飲酒を伴う交通事故実態（過去5 年）

1 当原付以上
政令数値未満を含む

1 年別発生状況

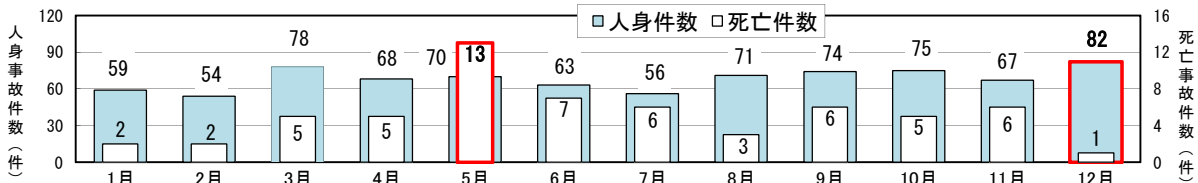
人身事故件数は、減少傾向で推移しており、平成29年は大きく減少した。
死亡事故件数は、平成27年以降横ばいとなっている。

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	飲酒あり計	平均
飲酒を伴う人身事故件数	181 (1.3%)	186 (1.5%)	161 (1.4%)	162 (1.4%)	127 (1.2%)	817 (1.4%)	163.4 (1.4%)
うち死亡事故件数	14 (7.9%)	17 (10.8%)	10 (6.0%)	9 (6.0%)	11 (7.6%)	61 (7.7%)	12.2 (7.7%)
飲酒を伴う死者	14 (7.6%)	19 (11.2%)	12 (6.8%)	11 (7.0%)	11 (7.4%)	67 (8.0%)	13.4 (8.0%)
飲酒を伴う傷者	220 (1.4%)	226 (1.6%)	210 (1.6%)	220 (1.6%)	156 (1.2%)	1032 (1.5%)	206.4 (1.5%)

※()内は、全件数、死傷者(1当自転車・歩行者含む)に対する構成率

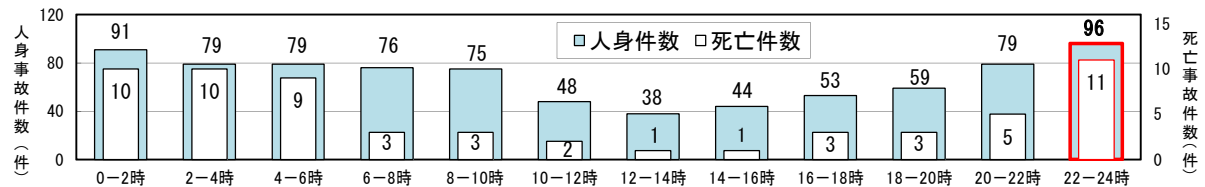
2 月別発生状況(過去5 年累計)

人身事故は12月が82件(10.0%)で最も多く、次いで3月78件(9.5%)が多い。
死亡事故は5月が13件(21.3%)で最も多く、次いで6月が7件(11.5%)が多い。



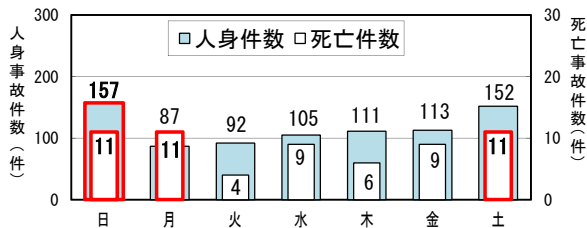
3 時間別発生状況(過去5 年累計)

人身事故は22～24時が96件(11.8%)で最も多く、次いで0～2時が91件(11.1%)が多い。
死亡事故も22～24時が11件(18.0%)で最も多く、次いで0～2時、2～4時が各々10件(16.4%)が多い。



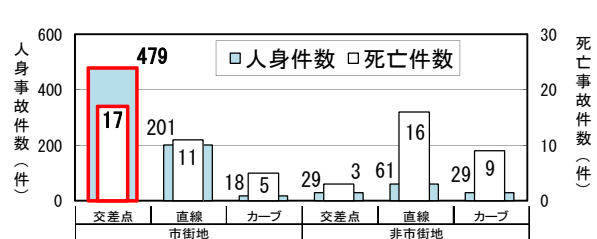
4 曜日別発生状況(過去5 年累計)

人身事故は日曜日が157件(19.2%)で最も多く、次いで土曜日が152件(18.6%)が多い。
死亡事故は、日、月、土曜日が各々11件(18.0%)が多い。



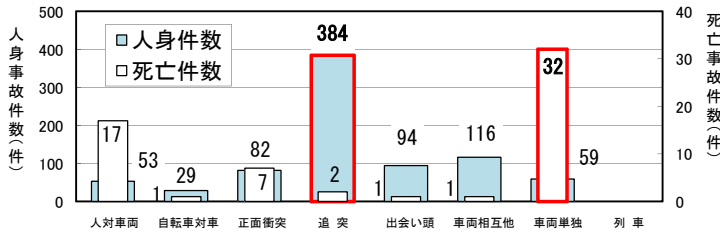
5 地形・道路形状別発生状況(過去5 年累計)

人身事故、死亡事故ともに市街地交差点(人身事故479件58.6%
死亡事故17件27.9%)が最も多く、次いで人身事故は市街地直線
が201件(27.6%)、死亡事故は非市街地直線が16件(26.2%)が多い。



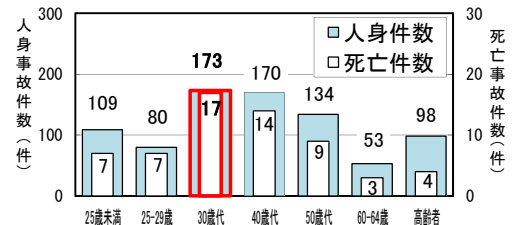
6 事故類型別発生状況(過去5 年累計)

人身事故は追突が384件(47.0%)、死亡事故は車両単独が32件
(52.5%)で最も多い。



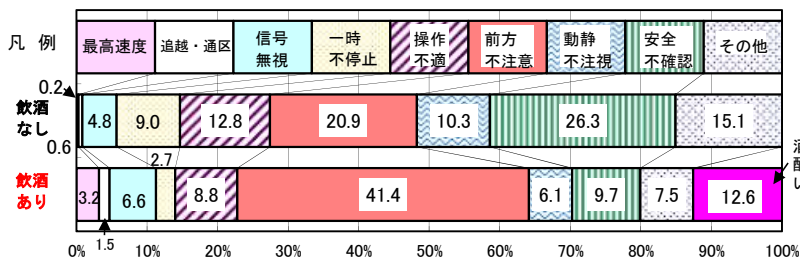
7 第1 当事者の年齢別発生状況(過去5 年累計)

人身事故、死亡事故ともに30歳代(人身事故173件
21.2%、死亡事故17件27.9%)が最も多い。



8 第1 当事者違反(事故原因)別発生状況(人身事故、過去5 年累計)

「飲酒あり」は「飲酒なし」に比べ、最高速度、追越・通区、信号無視、前方不注意の割合が多い。(飲酒なしと比較した場合、最高速度16.0倍、追越・通区2.5倍、信号無視1.4倍、前方不注意2.0倍)



9 致死率(人身事故100件あたりの死者数)

飲酒ありは、飲酒なしの約6.3倍。

